

慢性腎臓病の

低たんぱく食事療法

～透析導入を遅らせるために～

低たんぱく食が腎不全の進行を食い止め、透析治療への移行を遅らせることがわかっています。このセミナーでは、効果のある食事療法を分かりやすくお話ししていただきます。

日時：2015年4月18日(土)

12時30分～16時30分

(受付開始：12時～)

会場：門司港レトロ観光物産館

「港ハウス」2階 多目的ホール

門司区東港町6-72

電話：093-321-4151

鹿児島本線門司港駅より徒歩5分

高層マンション「レトロハイツ」前

対象：患者、家族、医療関係者、その他

定員：先着120名

参加費：1,000円

申込方法：往復はがきに、①氏名(参加者全員)、②住所と郵便番号、③電話番号、④返信用に住所・氏名を明記の上、下記へ送付してください。

<申込先>

〒809-8799 中間市中間郵便局留

福岡臨床栄養研究会 「腎臓病セミナー」係

締切日：2015年4月11日(土) 必着

※申し込みが定員を超えた場合は、締切前でもお断りすることがあります。

【お問合せ】

福岡臨床栄養研究会事務局(宮本)

電話：090-6429-3019

e-mail：miyamoto13@fj8.so-net.ne.jp

主催：福岡臨床栄養研究会

協賛：門司港腎クリニック



講師

出浦 照國 氏

昭和大学藤が丘病院 客員教授
(腎臓病専門医)

<プロフィール>

信州大学医学部卒業後、東京医科歯科大学、米国ジョンス・ホプキンス大学を経て昭和大学藤が丘病院腎臓内科教授。定年退職と同時にNPO法人食事療法サポートセンター理事として、正しい食事療法の普及と医療における患者・市民の自立を促す運動を展開。著書に「腎不全がわかる本」など。